

検査ニュース

No.125

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は、「ヘモグロビン A1c (NGSP)」と「検査内容変更」、「2012 年度診療報酬改定」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● ヘモグロビン A1c (HbA1c) (NGSP) (平成 24 年 4 月 1 日 ご依頼分より)

ヘモグロビン A1c の国際標準化 (NGSP) への対応について

ヘモグロビン A1c は国際標準法に準拠し、4 月から NGSP 値にて報告いたします。現行表現値 JDS 値も当分の間報告書へ併記いたします。時系列報告書も報告値を区別して表記しますので、ご利用ください。

検査項目	基準値	備考
ヘモグロビン A1c (NGSP)	4.6～6.2 (%)	※NGSP値からJDS値への換算式 $JDS 値(\%) = 0.980 \times NGSP 値(\%) - 0.245\%$
ヘモグロビン A1c (JDS)	4.3～5.8 (%)	

● グリコアルブミン (平成 24 年 4 月 1 日 ご依頼分より)

グリコアルブミン (GA) は、採血時から過去約2週間の平均血糖値を反映して変動します。早く大きく変動するため、治療時の指標、治療効果の確認に有用です。また、赤血球寿命に左右されないため、透析患者や貧血症においても、より正確に血糖コントロール状態を観察できます。

項目コード	検査項目	変更箇所	新	現
1201	グリコアルブミン	所要日数	当日～翌日報告	2～4
		検体量	血清 0.2mL	血清 0.5mL

※ 検査方法、基準値は変更ありません

● 2012 年度診療報酬改定関連資料

2012 年度診療報酬改定による臨床検査関連では、1 つの検査項目に「定性検査と定量検査という有用性が異なる複数の検査が含まれる場合がある」ことを理由として、医学的な有用性を踏まえて全 50 項目が細分化されました。レセプト請求時にはご注意ください。

【削除された代表的な項目】 ・酸ホスファターゼ ・DNA ポリメラーゼ

◆ 末梢血液像<自動機械法> <鏡検法>の対応について

項目コード	検査項目名	現行(点)	改正(点)	新レセプト
309	末梢血液像	18点	15点	末梢血液像(自動機械法)
			25点	末梢血液像(鏡検法)

末梢血液像検査 (センターセット S-18・S-19・S-23 を含む) は、原則として自動機械法 (15 点) で報告いたします。しかし、測定時に異常値等が発生し目視での検査が望ましい場合はその旨を連絡し、鏡検法 (25 点) での結果を報告させていただく場合がございます。

トピックス

一日塩分摂取量（推定値）報告いたします

必要検査項目：尿中ナトリウム(Na)・尿中クレアチニン(CRE)

連絡事項に「一日塩分量」または「塩分量」とご記入ください。

東北大学病院：佐藤文俊先生 2/14 佐賀県医師会学術講演会・特別講演より

